

幡多希望の家

◆◆◆ No.10 ◆◆◆

ブログ
更新中



医療型障害児入所施設
療養介護事業
幡多希望の家

TEL (0880) 66-2212 FAX (0880) 66-2215
HP ▶ <http://www.hatakibou.jp/>
Mail ▶ hataki01@mb.gallery.ne.jp
＜発行所＞〒788-0782 高知県宿毛市平田町中山867番地
＜発行日＞2019年4月24日

3年間を振り返る時、目前に迫った20周年記念事業実行委員会を立ち上げ、平成28年11月、山崎理恵様・村田一平様をお迎えし「共生する社会を目指す」講演会を約400名の方々のご出席で開催し、平成29年10月には、開設者であり施設の設立と運営にご尽力くださった、初代理事長山崎勲・祥子様ご夫妻のご功績をたたえ、記念碑の建立除幕ならびに20周年記念式典を行いました。悪天候の中ではありませんでしたが関係者多数のご臨席のもと、ご利用者の居住スペースを会場に、ご利用者・ご家族・職員の方々と共に20年の歩みを振り返りながら、皆様と共に祝うことが出来ました。また、開設以来20年の長きに亘り、重症心身障害児者施設職員として勤務された22名の職員の方々に感謝の心を込めて、表彰状をお送りしました。代表挨拶では、「初めて重症児者と出会った20年前を振り返り、『右も左も分から

ず』常にみんなが一生懸命の連続の中で、皆さんの笑顔や生きる力が私達に元氣ややりがい・楽しさを教えてくれました。気付けばあつという間の20年でした。心から楽しかったと言えます。」と誇らしげに語ってくれました。この様な職員の方々に心から拍手を送ります。

開設20余年を経、ご利用者の方々の高齢化・重症化は避けられませんが、職員の蓄積された経験とチームワークで満足される事業運営をと念じています。

地域の住民運動の中から誕生した幡多希望の家は、地域・在宅の重症児者をはじめ地域の障害者の方々のセンター的役割を果たす為、新元号と共に歩み続ける事をお約束して、年度初めの挨拶といたします。

理事長 小椋 茂昭

前施設長の置きみやげ
ソメイヨシノが
みごとに満開になりました。

新年度のごあいさつ

本年4月1日、幡多希望の家は開設満22年を迎えると共に、理事長就任3年が経過致しました。

幡多地域に「重度障害児者の施設」が欲しいと言う、家族の強い要望のもとに運動を始めて以来、とりわけ法人設立からは一理事として運営に関わってはいましたが、理事長就任と共に直面した社会福祉法の全面的な改正に伴う法人運営の全面的な見直しと対応が求められました。また、施設運営では約10年間施設長として利用者・家族の方々と寄り添い、職員と共に業務にたゆまぬ努力を重ねて下さった長岡常雄先生の退任が決まっている中、ご無理なお願いを受け入れ施設長に就任して下さった山本洋施設長の歓送迎会への対応から始まりました。

H30.4月入職
○氏名 東 芽以
(ひがし めい)

○所属 診療部 栄養科 栄養士
○今後の抱負・一言

社会人1年目は目の前の事に精一杯で、先輩方に助けて頂いてばかりでした。2年目は先輩方に少しでも近づけるよう、「自立」「気付き」を大切に日々の業務に励みたいと思います。



H30.9月入職
○氏名 田村 雅子
(たむら まさこ)

○所属 診療部 検査科 検査技師
○今後の抱負・一言

心のつながりを大切に、利用者さんと一緒に笑顔で過ごせるよう頑張ります。



H30.11月入職
○氏名 増田 由紀
(ますだ ゆき)

○所属 看護部 生活支援科 病棟助手
○今後の抱負・一言

まだ勉強中で、皆様に聞きながら毎日仕事しています。これからも、お願いします。



H31.2月入職
○氏名 今城 幸男
(いまじょう さちお)

○所属 総務部 庶務課 送迎介助員
○今後の抱負・一言

約36年間の林業生活は、山中を1人さまよい人間より猪、鹿、猿と仲良くなったり喧嘩したりの日々でした。人と触れ合うことの少なかった私には、笑顔で挨拶を交わしてくれるこの職場の皆様に感謝し、仲間を大切に1日1日を有意義に働きたいと思っています。



H31.4月入職
○氏名 吉岡 蒼将
(よしおか そうま)

○所属 看護部 生活支援科 清掃員
○今後の抱負・一言

社会人1年生です。1日も早く仕事を覚えられるように、日々頑張っていきたいです。皆さんが気持ちよく過ごせる様に、キレイに清掃をしていきたいと思います。



新人職員紹介

H30.4月入職
○氏名 岡井 克之
(おかい かつゆき)

○所属 診療部 リハビリ科 作業療法士
○今後の抱負・一言

H30.4より入職しました。仕事に関しましては、皆様に一から教えて頂く事ばかりです。試行錯誤を重ねる毎日ですが、1日1日を大切に、頑張ります。宜しくお願い致します。



H30.9月入職
○氏名 山岡 由美
(やまおか ゆみ)

○所属 看護部 看護科 看護師
○今後の抱負・一言

早く仕事に慣れる様に頑張っていますので、よろしくお願い致します。趣味は友達とランチに行っておしゃべりすること、3人の子供のスポーツしている姿を見る事。成長が楽しみです。



H31.2月入職
○氏名 岡添 亮子
(おかぞえ りょうこ)

○所属 看護部 生活支援科 病棟助手
○今後の抱負・一言

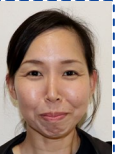
いつも笑顔で、日々精進したいと思います。



H31.3月入職
○氏名 山岡 直美
(やまおか なおみ)

○所属 在宅支援部 在宅支援科 支援員
○今後の抱負・一言

介護・福祉の仕事をするのは初めてで、分からない事だらけで迷惑をかけてばかりですが、色々親切に教えてくれるので、色々早く覚えて戦力になれるよう頑張っていきたいです。今の私の楽しみは娘のバレーボール観戦です。



H31.4月入職
○氏名 鱈 るみ
(ます)

○所属 看護部 看護科 准看護師
○今後の抱負・一言

生活支援員でしたが、看護の道を目指し3年間休職し、今回晴れて准看護師として復帰しました。利用者さんの笑顔に寄り添える看護を目指して頑張りますので、宜しくお願い致します。



H30.6月入職
○氏名 島本 道彦
(しまもと みちひこ)

○所属 総務部 庶務課 管理員
○今後の抱負・一言

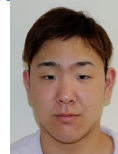
早いもので、この施設に入職し約半年が過ぎました。以前は長きに亘り建設現場で働いていました。なんの経験も知識もない自分が入職出来たのは、まさに空前絶後です。入職したからには長年のしがらみにとらわれず、新風を吹き込み全職員が働きやすい環境づくりを目指し、日々精進を重ねて参ります。



H30.10月入職
○氏名 田村 拓海
(たむら たくみ)

○所属 在宅支援部 在宅支援科 支援員
○今後の抱負・一言

分からない事だらけですが、少しでも早く戦力になれるように頑張ります。よろしくお願いします。



H31.2月入職
○氏名 渡辺 智雪
(わたなべ ちゆき)

○所属 看護部 生活支援科 家政員
○今後の抱負・一言

家政員としての仕事は、初めてですが、違う部署の職員の方々と、利用者の方々と共に働きたいと思っています。



H31.4月入職
氏名 宮上 早希
(みやうえ さき)

○所属 看護部 看護科 看護師
○今後の抱負・一言

入ったばかりで、今はまだ利用者さんの顔と名前を覚えることで精一杯ですが、早く仕事を覚え、病棟のスタッフの一員として積極的に動けるように頑張りたいです。よろしくお願いします。



H31.4月入職
氏名 藤田 洋平
(ふじた ようへい)

○所属 看護部 看護科 生活支援員
○今後の抱負・一言

1日でも早く幡多希望の家の一員として、利用者の方々に快適な生活を提供できるように努力していきたいと思っています。



編集後記

今年は暖冬だと騒がれながらも、3月半ばには急に冷え込んで来たり、花粉の飛散量も例年の3倍等と言われ、体調を崩しやすい今日この頃ですが、皆様お変わりありませんでしょうか？

今年は改元の年という事で『幡多希望の家 第10号』の発行を4月か5月かで非常に迷いましたが、やはり「年4回」を考えて4月とさせて頂きます。また、今年度は病棟増改築を予定しており、楽しみにして下さっている方々には大変申し訳ありませんが「希望の家祭」の開催を見送る事になりました。

来年度は少し広くなった病棟で「希望の家祭」を開催出来ればと思っています。

給食紹介



×ニュー

- ・ケーキ寿司
- ・胡麻和え
- ・杏仁豆腐
- ※左 普通食
- ・焼魚のあんかけ
- ・清汁
- 右 全粥食

ちょっとひとこと

深夜、歯の痛みで目が覚めました。

翌日、歯科医に告げられる〈親不知〉の三文字に憂鬱になりつつ、平時に考えることの少ない〈健康〉について考えさせられました。

皆様も「おやつ？」と思ったら早めの受診を。

手術まで約一週間。今夜も震えながら眠ります。

成

取り組み

ガーデニング



お花見



ティラミス だよ

つまみ食い



クッキング



節分

福は内 鬼は外

サロフル紹介



ボランティアサークル 「まるちゃん」 19名

●今年で結成14年目！
主に近隣施設のお祭にお邪魔させてもらってます。
極めつけは、まるちゃんオリジナルのべら焼きよ



ぽれぽれ ヨガサークル 16名

●月2回、外部インストラクターを呼んで心身の
リラクゼーションを図ります。(意外とキツイ！)



スカッシュバレーサークル 「アミーゴ」 23名

●毎年障害福祉施設の対抗試合当日になると
優勝目指して俄然ハッキリします。
日頃の練習はどうした！？(笑)



焼肉サークル 「ミートパラダイス」 13名

●肉好きの男子…あ、女子も…が
毎月29日に大集合！



※ソウエルクラブ
(福利厚生センター)からの
助成金を頂きながら、定期的
に活動しています。

施設長便り

第10号

今日は3月18日、希望の家通信第10号の施設長便りの原稿を書いています。そろそろ高知県は全国に先駆けてソメイヨシノの開花が宣言される頃ですが、今年はまだ少し先の様です。第10号が出るのは、平成の最後の頃の予定です。新しい元号がどの様なものになるか楽しみです。

さて5月になると幡多希望の家に赴任して、ちょうど3年になります。石の上にも三年という諺がありますが、振り返ってみれば早3年が経ってしまっただかと言う反省の気持ちに先がた立ってしまいます。赴任する前はどんなことが新たに出来るかと色々頭の中で考えてきました。ところが赴任して半年、11月の初め、希望の家の患者さんの病態が頭にはいつてきて、さーこれからと言う時期に突然三度目の悪性腫瘍の発症を疑われ、最初の検査から2週間も経たないとき、もうすでに三度目の開腹手術を受けるために手術台に乗っていました。赴任する前月の4月に医療センターで検査を受けたときには異常なしだったのにと不思議な感じが、仕方がありません。三度目の腫瘍は先の二回とは違って悪性度が強く、医療センターでの手術成績では私の進捗度の場合、5年生存率は26%。全国平均はもっと低い。さすがに腰が引けました。一般内科として30年以上働きの間ホスピス病棟でも2年ほど勤務して、在宅でがん患者さんを看取することを主に働いてきた



医者となれば、どうしても最悪のことを考えてしまうことになり、積極的に何か新しいことをしようと言う気持ちにはなれず、ともすれば守りに入ってしまった、身体的な倦怠感と同時に精神的にも鬱の状態が続いていました。昨年の11月定期検査を受けました、血液検査で異常な値が出ているのに画像検査では明らかな異常はありませんでした。主治医から3ヶ月ごとの検査を2ヶ月ごとにしようという提案されました。こちらはまな板の鯉ですから素直に従うしかありません。ですがその頃からなぜか少し元気が出てきたように思います。相変わらず血液検査の異常は続いておりませんが今のところ画像上は変化ありません。とすればまだしばらくは働けそうです。

木村先生が退職され、また整形外科科として月に一度診察に来てくださっていた江口先生も体調不良で診察は中止となったままです。このままでは色々診療に支障が出ます。新たな資格を取るために研修を受けることが必要になります。どこまでこの体調が続いて、勤務が出来るかは分かりませんが、今年は少し積極的に研修を受けながら新たな資格の取得、現在保持している資格の更新のために研鑽を積んでいこうと考えています。希望の家を不在にすることが時々あると思いますが勤務に支障がない範囲で行います。どうぞ宜しくお願いいたします。

施設長 山本 洋

補助職員新年会

幡多希望の家に勤務する障害を持たれた7名の職員を囲む会も早や8回目を迎えました。施設内外から過去最多の34名もの参加を頂き、感謝感謝です。



「ニヤ」の福妻「熱唱中!!



今回の見せ場は少し趣向を変え、2人のギター侍(古い!)に丸投げしたところ、そのギターたるや、知る人ぞ知るものはやプロ級の腕前だったんですね。ギターの伴奏に乗せてトップバッターのTさんと、続くFさんの歌声の美しかったこと。我々もすっかり癒されました。ありがたう♡その後、まさかの現金を扱う手品も会場を爆笑で盛り上げてくれました。

そして、マイク片手に熱唱している男性は、何と初参加の施設長ではありませんか。最初はギター侍にムリやり引っ張り出されたのですが、彼の演奏が始まると、まるで打ち合わせていたかのような目を見張る出来事が…という訳です。施設長の気持ちが込められたスピッチも感慨深いものでした。

ご参加・ご協力くださった皆様、今回も改めてお礼申し上げます。